

Please  
tell me!!

漢方薬局・鍼灸院に聞く  
妊 活

Q & A



お話を伺ったのは

保健堂鳥居薬局  
薬剤師・国際中醫師  
鳥居 英勝さん

幼少から漢方に興味を持ち、薬科大卒業後は中医学大にて中医学を学ぶ。「どなたにも子を持つ力はあるはず」を心に、心を込めて子宝相談に就いている。

Q

漢方・鍼灸は  
併用すると  
効果がアップ  
するって本当？

35歳 女性(息子0歳)

「二人目を出産後、体がだるい。でも二人目が早くほしくて、漢方や鍼灸を試したいが効果はどうなのか？」多くの子宝相談を受ける「保健堂鳥居薬局」とりい鍼灸院」の鳥居さんに聞いた。



鍼灸治療を行う  
鳥居安奈さん。



A

はい。相乗効果で  
より良い効果を  
期待できます。

「漢方薬と鍼灸は東洋医学で、お互いに補い合う関係。内側から漢方薬、外側から鍼灸。これらをうまく合わせると相乗効果が生まれ、より良く身体が調うものです。当店は漢方薬局と鍼灸院があり、各専門家が連携し合って授かりやすい身体へとサポートします。

育児中のママはとて忙しく、出産で体力が消耗している上に睡眠も不十分で、体調が優れない方も多いと思います。早く二人目をとお考えであれば、まずは体力と気力を充実させることが大切。お身体に合わせて、じっくりと漢方薬で満たしながら整えて、即効性がある鍼灸で気血をめぐらせることで、心も体もきつと楽になりますよ。

漢方薬と鍼灸は、自然な身体づくりでの子宝の強い味方になります。双方でケアすることで全身の状態が調い、子宮・卵巣などの環境も良くなって、授かりやすい身体になっていきます。生理周期が安定して排卵が整えば、タイミングも取りやすくなりますからより自然な形で授かりやすくなります。また、人工授精や体外受精などの不妊治療の成功率が上がることも分かっています。しっかりと身体づくりをしてから授かると、赤ちゃんを育みやすくなり、出産後も体力の回復が早くなるものです」

こんな声も...!



「あ～、う～!(気持ちいい～)」 0歳 男の子

「当院では、0歳から受けられる「乳幼児鍼」も行っていきます。刺さない・痛くない鍼治療です。方法は専用の鍼で肌をやさしく刺激するというもの。かん虫・夜泣き・おねしょ・下痢などの症状が和らぎ、精神的に落ち着き、体質改善が図られるといった効果があります」

保健堂鳥居薬局  
とりい鍼灸院

栃木県鹿沼市上田町1968

TEL/ 0289-62-3246

時間/ 薬局9:00~19:30(日定休)

鍼灸院9:00~17:00、土は

12:00まで(水・日・祝定休)

HP/ www.toriyakkyoku.jp